

秋から冬の企画事業案内

1 野外活動指導者養成講座 活動実践編 ～アウトドア・プロデュースセミナー～

期 日 事前キャンプ 平成19年10月20日(土)～21日(日) 1泊2日
本番キャンプ 平成19年12月8日(土)～9日(日) 1泊2日
事後キャンプ 平成19年12月22日(土)～23日(日) 1泊2日

会 場 国立江田島青少年交流の家
対 象 青少年団体指導者、野外活動に関心がある青年等

募集人数 20名

内 容

課外活動に関心を持つ青年が、子どもを対象としたプログラムを企画・運営することを通して、子どもとの関わり方などを学び、指導者としての資質の向上を目指します。



2 江田島満足！夢体験

期 日 平成19年11月23日(金)～25日(日) 2泊3日

会 場 国立江田島青少年交流の家

対 象 不登校の状態にある小・中・高校生、保護者

募集人数 小10名、中10名、高10名(保護者含まず)

内 容

不登校の状態にある小中高生が、共同生活、自然体験等を通して自主性や主体性を培い、再登校のきっかけとなるための支援を行います。



3 「早寝・早起き・朝ごはん」推進セミナー

期 日 平成19年12月3日(月)

会 場 江田島市立大古小学校

対 象 小・中・高校生の保護者及び小・中・高校生

募集人数 100名

内 容

小・中・高校生や子どもの生活規律の確立に大きな影響を及ぼす保護者を対象に、講演や料理づくりを通して、国の推進する「早寝・早起き・朝ごはん」運動に基づく望ましい生活習慣の重要性を学びます。



4 フェニックススピリットキャンプ

期 日 平成19年11月17日(土)～18日(日) 1泊2日

会 場 国立江田島青少年交流の家

対 象 特定の状況にある青少年

募集人数 15名(広島県内の青少年の立ち直りを支援する団体を通じて募集した青少年)

内 容

非行など社会的不適応から立ち直ろうとする青少年に、文化活動、スポーツ活動等を通じて、意欲を育て、次のステップに踏み出すきっかけとなるための支援を行います。



5 海洋環境セミナー

期 日 平成19年11月17日(土)～18日(日) 1泊2日

会 場 広島大学生物生産学部附属習船「豊潮丸」、瀬戸内海海域

対 象 青年(高校生を含む)及び海洋関係の進路に関心のある中学生

募集人数 14名

内 容

海が好きな青少年が、広島大学生物生産学部練習船を使用し、科学的な調査体験を通して、瀬戸内海の世界を学び、海を大切にしようとする意識を高めます。



6 国際交流キャンプ(インターナショナルキャンプ)

期 日 スタッフキャンプ 平成20年1月12日(土)～13日(日) 1泊2日

本番キャンプ 平成20年1月19日(土)～20日(日) 1泊2日

会 場 国立江田島青少年交流の家

対 象 留学生・在留外国籍の人、国際交流に関心のある高校生以上の青年

募集人数 50名(うち外国の青年20名程度)

内 容

各国の青年たちが、人と人との相互の交流を通して、様々な文化に触れ、異文化を認め尊重し合う態度を身につけます。



7 ボランティア・ネットワーク・フォーラム

期 日 平成20年2月29日(金)～3月2日(日) 2泊3日

会 場 国立江田島青少年交流の家

対 象 高校生以上の青年

募集人数 30名

内 容

中国・四国地域におけるボランティアに関心のある青年や青少年教育施設・公民館等で活躍する青年ボランティアたちが、実践発表や意見交換を行い、新たな視点や実践方法を学びます。また、実践的な研修を通して、相互の交流を図るとともに、広域的なボランティアのネットワーク化を図ります。



8 地域の教育カパワーアップ事業

フェスティバル江田島2007 ～子どもの夢！未来！つくろう江田島～

期 日 平成19年10月28日(日)

会 場 国立江田島青少年交流の家及びその周辺

対 象 青年ボランティア(近隣市町及び地元市民)

内 容

江田島市と近隣の市町の人々が、国立江田島青少年交流の家やその周辺施設を会場に、教育・文化・スポーツ等の多彩な活動を展開する中で、「地域で子どもたちを育てる」という意識の醸成を図り、地域の教育力をパワーアップします。



チームマイナス6%

深刻な問題となっている地球温暖化。この解決のために世界が協力して作った京都議定書が平成17年2月16日に発効しました。世界に約束した日本の目標は、温室効果ガス排出量6%の削減。これを実現するための国民的プロジェクト、それがチーム・マイナス6%です。

江田島青少年交流の家も地球温暖化防止への取り組みを進めるため、「チーム・マイナス6%」活動へ参加しています。

この活動に参加することを通して、いろいろな場面で地球温暖化防止に協力できることに利用者一人一人と共に考え、共に取り組み、地球にやさしい施設となることを目指しています。

御協力のほどよろしくお願いいたします。

施設使用料の負担について

平成19年10月1日から、学校その他の教育機関や青少年及び青少年教育関係者による研修等を除く、一般利用につきましては、次のとおり「施設使用料」をご負担いただくことになりましたので、よろしくお願いたします。

(1) 施設使用料(宿泊する一般利用者のみ)

一人宿泊1泊当たり250円

(計算例) 1泊2日 250円×1泊=250円

5泊6日 250円×5泊=1,250円

(2) 詳細につきましては、次のところにお問い合わせをお願いします。

事業推進課 事業推進係 0823-42-0660

e-island mail
(メールマガジン)

配信

国立江田島青少年交流の家では、企画・実施する各事業等の情報をメールによりお知らせします☆
まずは登録を……☆☆☆

配信情報

配信頻度

登録方法

宿泊施設の空き状況や、楽しい企画事業等開催案内・報告などの最新情報を配信します!!

原則毎月1回1日配信★ 平成19年4月2日(月)から配信!!

江田島青少年交流の家ホームページから登録できます★

※携帯電話のメールアドレスでは登録できませんのでご注意ください。